

## 日本 SPF 豚研究会理事会議事録

日 時：2021年6月24日（木）15：00～17：00

場 所：Web 会議方式（skype 利用）

参加者（敬称略）：小林，園田，山本，高橋，

加地，伊野，渡邊，中根，他3名

委任状：赤池

skype での通信に不都合があり電話やメールでその旨連絡を受領（委任みなし）：浅井，櫻井，大角

### 議事次第

1. 会長の挨拶の後，会長を議長として，以下の議案について討議，承認の可否を行った。
2. 議案1号 2020年度事業報告と決算については，2020年度決算額の収入合計を1,253,955から1,251,955に訂正の上承認された。

議案2号 2021年度事業案と予算案については議案4号 2021年度日本 SPF 豚研究会総会・研究集会の開催方法について並びに議案5号 AAS 発刊について，と牽連することから両議案を併せて検討したところ，事業案のうち総会は昨年度と同じ郵便手段で行うことが決定し，研究集会については2022年1月中旬に東大山上会館（予定）で開催をすることとし，その開催の可否は，取消料の発生しない10月中旬までに決定する。なお，山上会館は，現在10月末までの休館が決定しており，以後については未定となっている。開催不可の場合，研究集会は別の手段をもって開催しない事が承認された。なお，予定が流動的な状況から必要

に応じ会長から臨時の理事会開催要請があることが周知された。

AAS については，2021年度は例年どおり2回刊行することとし，No.59号（2021年9月刊行）については浅井編集長の提案内容で編集することが了承された。また，No.60号（2022年2月刊行）は研究集会の講演が主たる内容となるが，集会が開催されなかった場合は寄稿依頼および投稿等から編集，発刊する。万一，No.60号が発刊できない場合は，No.61号との合併号とするが，いずれの場合であっても要時編集委員会を開催することが了承された。

2021年度の予算案については流動的な活動方針ゆえ，承認可否の採択に至らなかった。（この点については総会決議の前に臨時理事会（～10月中旬）で決議しなければならない）。

議案3号 理事変更及び辞任について，下記提案どおり全て承認された。

#### ・変更

鯨ヶ井靖雄氏→大角貴幸氏  
（全農家畜衛生研究所）

三浦成見氏→谷田部 隆氏  
（茨城県畜産センター養豚研究所）

#### ・辞任（退会）

岩村祥吉氏

その他，事務局より，退会や健康上の理由で理事等役員の欠員が生じており補充のための適任者の推薦をお願いしたい旨の申し出があった。

以上